

2020年7月29日(水)

大阪観光局 理事長 溝畑 宏

関西ホテル・レストラン・ショー
メンテナンス・レジリエンス OSAKA/プラントショー OSAKA/国際ドローン展
オープニングセレモニー 登壇スピーチ

皆様どうもおはようございます。

第12回関西ホテルレストランショーがいよいよ開催する事になりました。開催にあたりまして、まず今回の大雨で大変苦しんでおられる九州北部の皆様、また長野県、岐阜県、そして今、東北もまた厳しい状況であります。そしてコロナウイルスにより日本全体が今大変な状況である中、今日は多くの関係者の皆様にご来場いただきました。誠にありがたく存じております。

また昨年からは関西・大阪を MICE の世界の NO1 を目指そうということで、2030 年を見据えて「IR」、「大阪万博 2025」、そして昨年は、「G20」「ラグビーワールドカップ 2019」が開催され、ホップ・ステップ・ジャンプで 2030 年を見据えて、大阪は天下取りの一步一歩を歩んでまいりました。

そういう中、今日来られております。日本能率協会中村会長が、関西・大阪に MICE を新しい高みにあげようということで、昨年インテックス大阪で開催する事を決定していただきました。実はコロナウイルスで、日本全体の展示会、あるいは国際会議が、悉く延期になっております。しかし、経済再生なくして日本の復興はあり得ません。感染拡大防止と経済状況の再生の両立指揮をとりながら、力強く経済再生の道を歩みだす。特にこの BtoB の展示というのは、多くのビジネスと商談が生まれる。そしてそれは、観光・MICE にも非常に大きな役割を担っております。私はこの 2020 年 7 月 29 日、日本の MICE の始動第一弾でございます。「USJ」「東京ディズニーランド」「プロ野球」「Jリーグ」に負けないこの BtoB MICE が再始動する、そういう場を大阪で始められるということは、大変我々自身が引きしまる思いでございます。

今日も吉村知事、松井市長が本来であれば来場し、皆様の前でお話ししたいという状況でございますが、公用により来れないという状況でございます。お二人の気持ちも代表して、私の方からお話しさせていただきます。この MICE を始動するということは、非常に大きな意義があります。我々がまず今回コロナウイルス渦で第 1 号の大規模な展示をまず始めることによって、日本全国の展示会・国際会議開催を悩んでいる皆様に、大きなエールを送りたいと思います。そして皆様と一緒に知恵を出し合ったこのガイドラインで、今後、感染症対策をしながらしっかりと展示会・国際会議を行う、そういうミッションを皆さんと一緒に果たしたいと思います。

日本は必ず復活します。今日この日が、新しい MICE の歴史の一步になればと思っております。これから 3 日間皆様と一緒にこの展示会を素晴らしいものにしていきたいと思っております。本当にこういう厳しい状況ではございますが、10 年、20 年たった時に、あの日、この時、みんなで集まったことが、歴史の扉を開いたと、新しい MICE の歴史を作ったんだと確信できる日になると、私は心願しております。皆様本当にありがとうございます。大いにこの会を盛り上げていきたいと思っております。よろしく申し上げます。